

東扇島火力発電所9号高圧LNGポンプ継ぎ手部からのLNG漏洩の
発生について
(午後2時00分現在)

平成24年11月12日
東京電力株式会社
東扇島火力発電所

本日、午前11時06分頃、当社・東扇島火力発電所（所長：加々見^{かがみ} 智^{さとし}、所在地：神奈川県川崎市川崎区東扇島3、総出力：200万kW）の9号高圧LNGポンプ付近でガス漏れを検知する警報が発生しました。

直ちに現場を確認した結果、LNGタンクからLNGを送り出す高圧LNGポンプ継ぎ手部からLNGが漏れていることを確認しました。

その後午前11時45分頃、当社社員が配管のバルブを閉め、午後1時35分にLNG液の漏洩は停止しました。

現在、漏洩の原因について調査中です。

なお、この漏洩によるけが人は発生しておらず、ガス漏れによる公衆への影響はありません。

地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまには、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

以上

※LNG：液化天然ガス

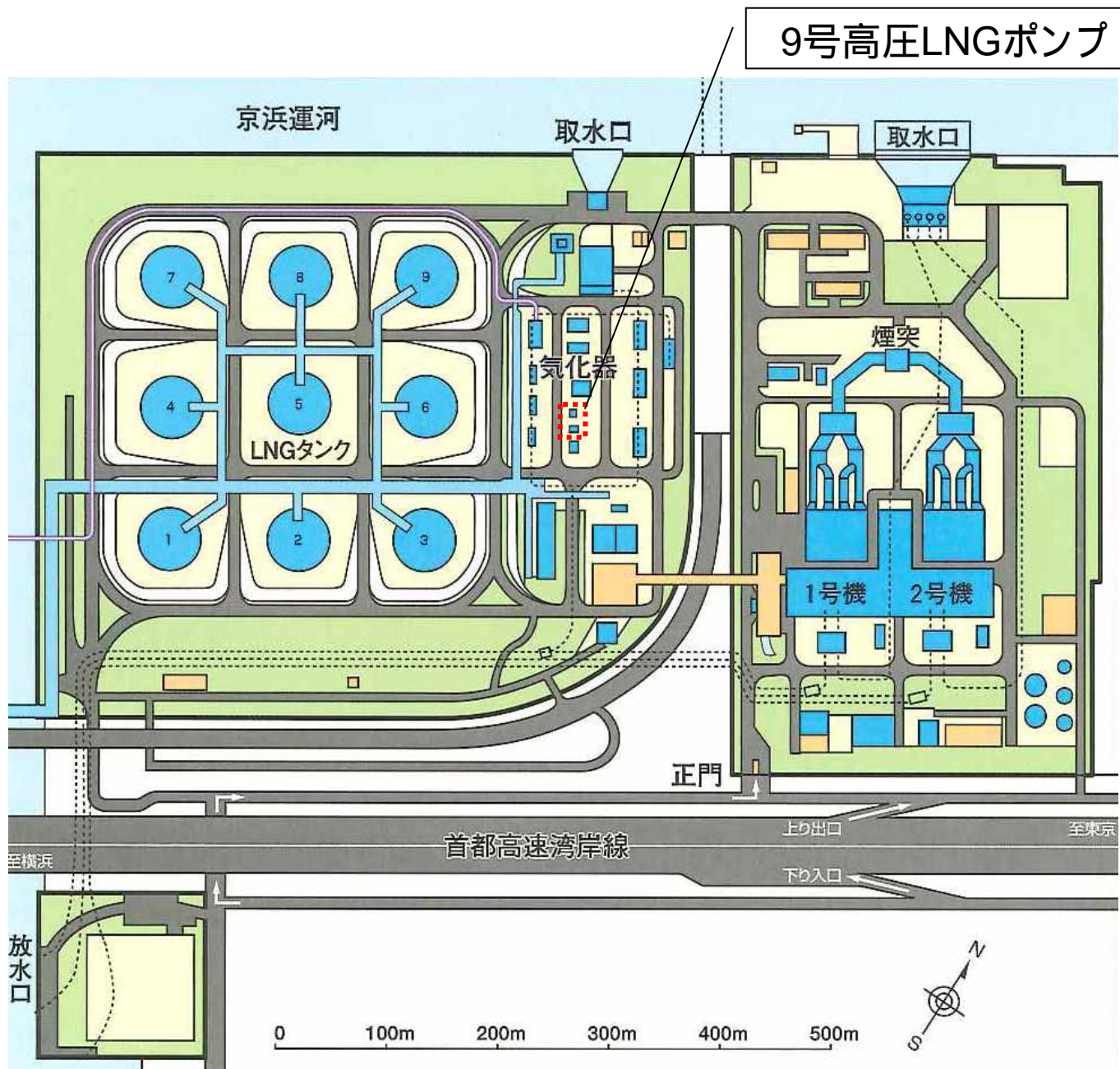
【参考1：発電所の運転状況等】

- 1号機（出力100万kW）
 - ・運転継続中
- 2号機（出力100万kW）
 - ・運転継続中
- 送ガス
 - ・継続中
- LNG船の受入れ
 - ・なし

【参考2：これまでの経過】

- 午前11時06分 9号高圧LNGポンプからのLNG漏洩発生。
- 午前11時15分 119番通報。
- 午前11時38分 遮断操作開始。自衛消防隊による散水。
- 午前11時44分 公設消防到着。
- 午前11時45分 バルブ操作完了。漏洩量減少。
- 午後1時35分 LNG液漏洩停止。

構内配置図



東扇島LNG液
系統図(概要)

